みいけ主婦会

※原稿送り先＝大牟田市不知火町2丁目　三池炭鉱主婦会
※電話で知らせるとき＝市内3093・7140　炭鉱　474・528
※責任者＝文教部長　川畑信子

家族時事問答

暴力の根 政治を変えよう

浅沼暗殺事件と総選挙

母　総選挙がはじまりましたが浅沼さんは惜しいことをしましたね。

父　全くだ。あんな惜しい人はいないよ。

和男　それにしても、この間の臨時国会での池田の施政方針演説つてひどいな。新聞の切りぬきを読んでみようか。「暴力は民主政治に対する公然の敵である。それは左右を問わず、個人、集団の別なく断じて排除しなければならないものである。私は治安の確立こそ、あらゆる政策に先行する大切な要件であり、政治の根本でなければならないと思う」だつてさ。もつとひどいのは保利茂（自民党）の代表質問だよ。「この事件のようで来たるところは俗悪な出版物、映画、さらには集団暴力の先頭に立つような一部教師の態度が悪い影響を与えていないといいえようか」ときたものだ。まるで日教組が浅沼さんを殺したようなことをいつてる。

のり子　あーら兄さん、でもエログロ雑誌ややたらに人を殺すテレビ番組みの追放なんかいいんじやないかしら。

母　ええ、お隣りの奥さんもね「このごろの若い人たちは何をするか判らないから恐い」つておつしやつてましたわ。

暴力を生む原因

和男　それはお母さんおかしいですよ。若い者だつてボクみたいにまじめな者もいるしな（笑）。最大のふじよくですよ。

父　そうだ。犯人の山口二矢が十七才だつたからといつてゼネレーション（世代）の問題にすりかえてしまう議論があるが私は反対だね。三池闘争にしろ安保闘争にしろ、首切りに反対してピケを張る。安保条約を結んだら戦争になるんじやないかという不安から反対の意志表示をする――これはみんな国民に与えられた民主主義の権利なんだが、それを国会で多数で押し切る。反対運動は警官を動員してコン棒でなぐりつける――こういう政府の態度が暴力を生む根本原因なんだ。

和男　いやお父さん。ボクにいわせれば政府や自民党が右翼を育てているとさえ思えますよ。池田首相の後援会「宏池会」が右翼団体に金を出している事実が国会で明らかになつているし、前に現職の大臣が暴力団の葬式に花輪を贈つた事件も有名じやないか。

恐しい愛国教育

のり子　それならどうして岸首相は右翼に刺されたの。

父　そこが右翼の恐いところだよ。おだてて使おうと思つても〝飼い犬にかまれる〟ということになるそれにあれは派閥争いだ。

母　荒木文相は教育基本法を改正して〝愛国教育〟をするつていつてるそうですけど、そういうことも考えなければなりませんのね

和男　現に右翼仲間じや犯人の山口は「愛国者だ！」つていうわけで英雄扱いだつてさ。ラジオ東京で山口後援会の結成式の録音をやつてたよ。

父　それを右翼のテロも悪いが左翼の〝集団暴力〟も許せないつていうんだからひどい。結局このままでは山口の背後関係や右翼団体に金を出していた奴の追及はウヤムヤ。責任も山崎公安委員長が辞めただけでお終いだ。そうしておいて一方では治安を強化するために警察力を増強する、場合によつては自衛隊も出動させ、労働組合のストやデモを弾圧しようとしている。

和男　そうなんだ。ボクの学校でもね、自治会でデモに参加するなんていうと学生課が根ほり葉ほり聞いて、まるで罪人扱いだ。それなのに応援団の連中なんかが少しぐらいの傷害事件をおこしても大目に見ている。全くどうかしているよ。

大事な総選挙

母　ほんとにねえ。こうしてみるとやはりいまの政治が悪いということになりそうですね。

父　そう。日銀の幹部が「近ごろの情勢は満州事変前の情勢にそつくりだ」といつてたそうだが、安保条約を結んで日本の資本家が海外に進出しようとする、すきがあれば憲法も改正して軍国主義を復活させようとする――そういうところにテロの根本原因があるのだろう。

和男　お父さんもお母さんも、こんどの選挙、しつかりして下さいよ。

のり子　それなのに大人つてどうして右翼におカネをやるような代議士に投票するのかしら。いやんなつちやう。

突きあげる空に
くろがねの男のこぶしがある
もえあがる女のこぶしがある

最後の勝利に向つて

本所七夕分会　中原千春

このごろやつとよちよち歩きをする様になつた長男が生れた昨年の八月、会社の企業合理化案が出され、私たちが家族ぐるみの闘争にたちあがつたなかで、この子は病気もせずにすくすくと育つた。まつたく〝闘争つ子〟と呼ぶにふさわしく、警官の赤ちゃんが「おつむてんてん」「おにぎりおにぎり」などを覚えるころに、この子は「がんばろう」や、ピケを見おくる「拍手」などを覚えていた。

まだ星明りの残つた霜の朝、炊き出しのおにぎりを闘争本部へ運んだとき、また、流れる汗をふく暇もなくデモ隊の列におくれまいと小走りについていつた炎天下の決起大会に、いつもこの子は私の背中にあつた。「この子が大きくなるころの社会こそは」という母親の切ない願いで、こんどの闘争を力強くたたかいぬいてきた事に私は誇りを感じているのです。

まず、私たちは生きなくてはなりません。私たちの闘いは生きるための最低の権利を守るたたかいとして、あらゆる層に拡められ、国内外から涙の出るような暖かい支援と共闘を受けました。会社は赤字宣伝をよそに、バク大な金をつぎこんで卑劣にも第二組合を結成させましたが、私たちはかえつてこの罠によつて真の労働者のあり方と、団結と統一の力がいかに大切なものであるかをしみじみ感じさせられました。私たちは子供に牛乳や卵を与えたいし、可愛いベビー服も着せてみたい。しかし私たちはそれをじつと我慢しました。職場の仲間たちは、私たちの闘争とともに全国へひろがつた三池の火は、これによつて消えることなく、さらに全国の仲間との力強い連帯はつよめられるものと信じています。

私たちは今からふたたび強い意志と新たな覚悟で闘いに立ち上がるのです。むかしから幾多の人が民主主義を叫び労働運動の先頭に立つては惨殺され、あるいは投獄されるという弾圧をうけてきましたしかし真の平和を愛する運動はあらゆる人々に受けつがれていきます。苦しみの中から、迫害の中から私達は真の幸福を最後の勝利をかち取つて行きたいと思うのです。

この絶一行軍に三池からはオラトリオ（楽成詩）「闘いの火は消えず」を約四十分にわたつて上演します。史上最大の闘いとまでいわれた三池闘争を、主婦の立場からとらえ、この闘いを通じて支援共闘を深めてくれた福炭婦協の仲間へのお礼をこめて十五名が出演しますが、劇の最後に出演しますが劇の最後に出演者が会場におりて三池名物の「団結人形」を一人ひとりの参加者に贈るものです。このため約千個の人形が各分会で創られ、色や形もとりどりで、ホツパーのピケ隊員をそのままにつくつたオレンヂヤツケの人形は傑作の一つです。

頑張つて下さい

全医労愛媛支部からカンパと激励

私たちはこんどのたたかいで多くの仲間たちと力づよい連帯を深めてきました。全国の仲間たちは三池の火を消すなと、たたかいの日を国のすみずみまでひろげて行き、今なお三池をみつめています。主婦会本部役員の福島さんあてに十一日愛媛県愛媛療養所の仲間から激励の手紙がとどきました。同封されたカンパ千七百円余と共に。ここからは前にも二万余円が福島さんあてにおくられてきており、変らぬ同志愛に福島さんは非常に感激しています。

母　大事な総選挙ですもの、こんどは大成功ですよ。

父　どうも、お前たちにハツパをかけられた形だな。

オルグに来ていただきましたことが昨日のように思い出されます。あれから、一人が一人にというふうに三池のたたかいをひろげて行き、カンパも三回ほど闘争本部あて送りましたが、そのどの日まぐるしい情況のなかでの皆さんのたたかいが、もつとくわしく知りたいと思いながら深くはわかりません。

ただ新聞、ニュースなどで胸を痛めながらも、たたかいはこれからだぞとみんなして話合つています当地にも「三池を守る会」があり私たちも会員ですが、あまり連絡も十分とれませんので、もつと現地の様子をくわしく教えていただきたいと、このお手紙を差し上げることになりました。

政府・資本家のやり方は、三池でいやというほど身にしみました。私たちのところでも蛇の生殺しのようなやり方で、やむなく退職をせねばならぬというようなこともしばしばです。

三池の方々もこのような解決でどんなにか苦しい思いでしよう。日刊情報を読ましていただきますと、就職あつせんなど出ており胸をしめつけられるようです。

ここに千七百五十円同封いたしますがこれは看護婦の仲間たちが三池へのカンパを集めてくれました

これからが大事だから、少しずつでもつづけようと話合つていますので、お忙がしいでしようが、くわしい情報をお知らせ下さいませこれからだんだんと寒くなります故、十分ご自愛下さいませ。皆さまにもよろしくお伝え下さいませ

十一月八日　全医労愛媛支部　西田トシ子

福島様

福炭婦協の仲間へ

団結人形の贈りもの

十一月十四日、飯塚公会堂で福炭婦協統一行事〝聞く雑誌〟が開かれますが、主婦会本部には当日会場で参加者に贈る「団結人形」が沢山集まつています。

千個の人形づくり

どこからともなく今日もはるかに彼方より飛行機がとんできて、また、たかと思つているうちにバラバラと第二組合の宣伝ビラが風に乗つておりてくる。五つになる女の子が「お母さん便所紙をひろつてくるね」といつて家をとびだして行つた。

どこまで第二組合は切りくずしをかけてくるのでしよう。あつせん案がでて、やむなく条件つき軍門収拾と聞いたとき、私たちは拒否して闘えると思つていただけにそのショツクはあまりにも大きかつた。子供が「どうして負けたね」と聞いたとき、負けたのではない、世の浮き沈みであつて、ハチマキしている以上けつして負けてはいけません。

ロツク・アウトをうけて全面ストにはいり、一生懸命闘つてきました。雨の日も風の日も毎日、休むことなく闘争本部に集合し「がんばろう」を三唱し、ヘルメツト姿の主人をピケに見おくり、ある日は決起大会、抗議デモ、団結集会、オルグ受入れといそがしい毎日でした。

闘う労働者の連帯性をつよめ、団結こそ勝利への道

ひまわり分会　松本澄子

団結して闘うよりほかに労働者の幸福は絶対にありえない、全労働者が立ちあがつてこそはじめて幸せがくるのです。

これから苦難のみちに入ると思います。一・二〇〇名の拒否者の人にたいしても、残つた組合員が労働者としてほんとうに正しいみちをすすむべきです。一歩後退二歩前進、組織をいかに運営して組織するかが闘いの勝敗をきめるポイントと思います。これを克服してはじめて勝利があるのです。

全国各地でカンパや激励と、闘いの火を国のすみずみまでひろげてくれた「三池を守る会」のあたたかい同志愛にもそれがこたえるみちです。スト解除、就労総決起大会が十一月一日、ホツパー前でひらかれました。その大会に参列して、私はどの人の顔をみても敗北感のひとかけらもない。闘いは今からだと意気ごんでおられる姿を目のあたりにみて「がんばろう」と心の中で誓いました。

怒りは忘れぬ

ひまわり分会　米倉芳子

長かつた闘争も十一月一日、二八二日目一応の終止符をうち、私たち拒否者家族は憤まんのすて場のないまま、大乗的な気持ちにかえり、この日、それぞれの支部へ召集に行かれる組合員のかたを闘争本部まえでお送りしました。

私たちの胸のなかは沸騰する湯玉のような気持ちと、反面地底にひかれる冷たく暗い寂りよう感の交錯で言葉も出ない気持ちでした

ともにこの日の召集に行くことのできなかつた私ども千二百名……こんど十一万人首切りを守る体制をかためるには、私たちは犠牲になつても、残る組合員と私たち千二百名がほんとうに心の温情をかわしあい、各人が心をひきしめて今以上の強い組合をつくりあげてけつして組織を割るような脱落者をださないように努めるべきだと痛感します。

私どもは、どこの地にありましても、奥ふかく植えつけられた怒りは終生忘れることはできません。またどこの地にありましても、三池の火を忘れるものではありません。こんど微力ながらも力を合せてみなさまのご支援をおしみません。

労働者の幸せのため、いまことにいつさいの外敵をはねかえす力と力、心と心をかたくして出発しましよう。

港務支部で書く運動はじめる

港務支部ではかねてから闘いのなまなましい経験を一人ひとりが大切にするために、文字にとどめて前進の足がかりにしようと「書く運動」を計画しておりましたが、そのはじめとして、福炭婦協の仲間へ贈る団結人形にそえる手紙を書くことになりました。各分会からつのつた約二十名の編集委員が中心になつて活動をはじめていますが、闘いのなかで芽ばえた主婦の「書く」意欲を、正しく育てようとする運動として期待されています。